



表紙：第104春季年会会場の日本大学船橋キャンパス（提供：日本大学）

- 151 **巻頭言** アタック No. 1 と Well-being
波多野睦子
- 155 **論説** 博士人材のキャリアパス多様化を考える上で理解しておきたいギャップとは
関根千津
- 157 **告知** 公益社団法人 日本化学会 ご支援のお願い
- 159 **お知らせ** 2023 年度 日本化学会 各賞表彰

204 **特集** 支部発 話題欄

日本化学会における各分野の最新情報を収集するため、「支部発話題欄」を設けております。各支部長より推薦いただいた執筆者に、各分野におけるホットな話題をご執筆いただき、会員の皆様に提供いたします。
〔担当：各支部長・西山〕

- 1 PFAS 浄化技術の最新動向
三原義広
- 2 細胞内液滴におけるタンパク質線維核形成
福山真央
- 3 未来の発光材料に向けて
——分子ドーピングがもたらす有機結晶の多彩な発光
伊藤 傑
- 4 アニオン性ホウ素クラスターを基盤とした新規細胞膜透過システム
北沢 裕
- 5 希土類単分子磁石の研究動向
——希土類間結合を利用した磁気特性の向上
堀井洋司
- 6 分子スイッチによるガラス転移の光制御
今任景一
- 7 ナノ空間反応場を利用した電極材料開発の新展開
——窮屈だからこそ実現できる特異反応
滝本大裕

218 **Gallery** 日本化学会第 104 春季年会（2024）開催

- 228 **Division Topics**
- 1 光化学 合金酸化物クラスターを利用した低価数金属の生成と発光
 - 2 有機化学 安定なエンジニアリングプラスチックのケミカルリサイクル
 - 3 分析化学 PFAS の電量測定
 - 4 触媒化学 白金-モリブデン酸化物触媒によるカルボン酸誘導体の高効率変換

2023 年度化工誌編集委員会

委員長：西山 繁 理事：関根千津

幹事委員：重本建生 / 菅 孝剛 / 長門石 暁 / 緒明佑哉 / 砂田祐輔 / 三宅亮介 / 朝倉則行 / 山本崇史 / 和田宏明 / 中村将志 / 岡本敏宏 / 岡添 隆 / 丸山由貴

委員：伊掛浩輝 / 畑中美穂 / 山本隆文 / 小林直樹 / 清水章弘 / 守谷 誠 / 兵藤憲吾 / 深澤倫子 / 須貝 威

監修：植村 榮 / 岩本振武

★化工誌記事についてのお問合せ E-mail: kakoshi@chemistry.or.jp

デザイン：(株)マツダオフィス

230

飛翔する若手研究者

触媒量の電気で完結する有機反応

——「電子を触媒とする反応」とは？

岡田洋平

232

BCSJ グラフィカルアブストラクト

233

支部だより

令和 5 年度化学系学協会東北大会 東北支部

令和 5 年度東海地区化学教育討論会 東海支部

235

IUPAC 通信

IUPAC 賛助会員委員会 開催報告 IUPAC 賛助会員委員会

236

CCI サロン

ケミストの趣味 南 豪

237

編集後記

238

会告 (次号予告)

239

お知らせ

行事一覧

講習会・講演会

研究発表会——発表募集

研究発表会——プログラム

253

掲示板

254

求人・求職

次頁

広告索引・広告資料請求用紙 (ご活用下さい)

